

第37回

# 横浜かもんやま能

令和3年

10月16日(土)

横浜能楽堂(掃部山公園内)

午後2時開演(午後1時開場)

能楽師による実技と解説 金子敬一郎

狂言

「察

はごろも

化

せつか

(大蔵流)

茂山七五三

能

「羽衣

霞留

かすみどめ

(喜多流)

粟谷明生

いや疑ひは人間にあり

天に偽りなきものを

風早の浦に棚引く

天の羽衣



[入場料]

S席 4,500円

A席 4,000円

B席 3,500円

[チケット発売]

令和3年9月11日(土)正午より(初日は電話・WEBのみ)

[横浜能楽堂友の会先行9月2日(木)~5日(日)]

横浜能楽堂(045-263-3055)



[お問い合わせ]

ふるさと西区推進委員会事務局 045-320-8390

横浜能楽堂 045-263-3055

主催:ふるさと西区推進委員会

西区役所

横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

後援:横浜能楽連盟

協力:西区連合町内会・自治会連絡協議会

今後の新型コロナウイルス感染症の状況や政府方針等によっては、内容の変更、または開催中止となる場合がございます。最新の情報は、西区役所または横浜能楽堂のホームページをご確認ください。

# 第37回

## 横浜かもんやま能

令和3年10月16日(土)

午後2時開演(午後1時開場)

能楽師による実技と解説

金子敬一郎

### 狂言「察化」(大蔵流)

シテ(太郎冠者) 茂山七五三  
 アド(主人) 茂山千之丞  
 アド(すっぱ) 松本 薫  
 後見 井口 竜也

### 能「羽衣 霞留」(喜多流)

シテ(天人) 粟谷 明生  
 ワキ(漁夫白龍) 福王 和幸  
 ワキツレ(漁夫) 村瀬 慧  
 ワキツレ(漁夫) 矢野 昌平  
 笛 松田 弘之  
 小鼓 幸 正昭  
 大鼓 原岡 一之  
 太鼓 小寺 佐七  
 後見 友枝 昭世  
 狩野 了一  
 出雲 康雅  
 長島 茂  
 金子敬一郎  
 内田 成信  
 粟谷 充雄  
 佐々木多門  
 大島 輝久  
 佐藤 陽



### 狂言「察化」

主人は、都にいる伯父に連歌初心講の宗匠を頼みたいので迎えに行くようにと太郎冠者に言いつけます。ところが、伯父の顔も家も聞かないまま都に来てしまった太郎冠者は、大声を上げながら探し歩きます。偶然それを聞きつけた察化というすっぱ(詐欺師)は、太郎冠者が何も知らないのをいいことに伯父になりすまして家まで付いていきます。太郎冠者が連れ帰った人物がすっぱだと気づいた主人は驚きますが、事を荒立てるわけにもいかず、何とか穏便に察化を都へ帰そうとします。しかし、太郎冠者がその対応でも失敗を繰り返すので、見かねた主人は太郎冠者に自分の言いつけ通りに行動するように命じますが……

### 能「羽衣 霞留」


駿河国(現在の静岡県)、三保の松原に住む漁師の白龍が、釣りをしに浜に出ると、一本の松に掛けられた美しい羽衣を見つけます。白龍が衣を家宝にしようと手に取ると、一人の女に呼び止められます。女は、自分は天人で、その衣は天の羽衣であるから、取られてしまうと自分は天上に帰れなくなってしまうと嘆き悲しみます。はじめは渋っていた白龍ですが、天人の悲しむ様子に気の毒に思い、天上の舞楽を見せてくれたら羽衣を返すと伝えます。天人は羽衣を身にまとい、三保の松原の春の景色を愛でながら舞を舞い、富士を見下ろして空遠く去って行きます。

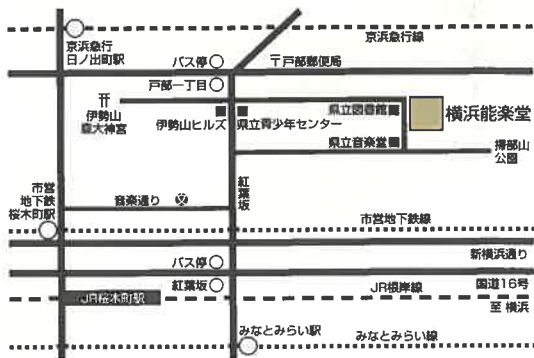
『丹後国風土記』逸文などに残る「羽衣伝説」に取材した作品です。「羽衣伝説」の逸話は、異類婚姻譚の類型のひとつとして日本だけでなく世界に広く流布しています。

いいかもんのかみなおすけ

横浜開港の立役者となった、時の大老、井伊掃部頭直弼。政治家として広く知られた直弼ですが、文化人としても大きな存在でした。直弼は1815年に、彦根藩十一代藩主・井伊直中の子息として生まれました。しかし十四男ということで、35歳で彦根藩の藩主になるまでの十数年の間、政治の表舞台には立たず世捨て人のように暮らしていました。「埋木舎」と自ら名づけた簡素な住まいで、茶道、歌道、鼓を始め、国学、禅などを熱心に学び、能・狂言においては自ら作品を書くほどでした。自身の書いた狂言「鬼ヶ宿」はお抱えの狂言師であった九世茂山千五郎正虎に初演させています。

直弼を偲び、井伊家ゆかりの人々により作られた公園は掃部山公園として親しまれ、そこには直弼の像が港を一望するように建っています。「横浜かもんやま能」は井伊家にゆかりのシテ方の喜多流と観世流鏡之丞家、狂言方の大蔵流茂山家が出演し、開催しています。第1回から第13回まで直弼が見守る掃部山公園で行われていましたが、公園の一角に横浜能楽堂が開館した後は横浜能楽堂内で行われています。





**交通のご案内**

**電車**  
 JR根岸線「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分、市営地下鉄線「桜木町」下車南1出口徒歩12分  
 みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分、京浜急行「日ノ出町」下車徒歩15分  
 (タクシー利用は各駅とも約5分)

**バス**  
 バス停「戸部一丁目」(市営バス：103系統) 下車徒歩5分  
 バス停「紅葉坂」(市営バス：8、26、58、101、105、106系統、神奈中バス：横43、横44、港61系統/京急バス：110系統) 下車徒歩10分

※駐車場はございませんので、ご来場の際には電車・バスをご利用下さい。  
 ※内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さい。  
 ※客席への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。  
 ※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。  
 ※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

**横浜能楽堂**  
 横浜能楽堂

【お申込み・お問い合わせ】  
 〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘 2-7-2  
 tel: 045-263-3055